

# 世界の民族衣装展 「インド」



今年度 第2回目の世界の民族衣装展は「インド」と題し、インドの衣装や染織品をご紹介します。  
 インドの染織工芸品は地域によって様々です。緋織りや紋織りなどで織られた織布や、捺染・手描き・絞りなどの技法で染められた染め布、生活や伝統などをモチーフにした刺繍、織布に装飾するアップリケやキルトなど様々な技法でつくられています。織りや染めの高い技術により古い時代から他の国へ輸出され、染織の発展に大きな影響を与えたと言われています。

サリーやショール、絞り染のターバン、刺繍やキルトなどが施された衣装や装飾品を展示いたします。  
 染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

## 令和3年10月19日（火）～ 11月21日（日）

会 場 桐生地域地場産業振興センター  
 4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料



※ 今後の諸事情により会期の変更または中止となる場合がございます。